

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日: 2021年 1月 13日
事業所名: 夢門塾 ゆうゆう西大寺

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	4	3		1部屋に1人は職員配置できている/定員(10人)を意識して案内していきたい
	②	職員の配置は適切である	3	2	2	正社員不足。最低限の配置なのでもう少し充実させたい/適切(個別に対応しなければならない子が少なくなったため)/個別対応児については適時交代しながら支援している
	③	衛生面の管理が行き届いている	7			毎日次亜塩素酸で消毒している/毎日の掃除が徹底されている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	6	1		月1回のミーティングや日々の朝礼にて振り返り、情報共有及び改善策を考え実施している
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	7			年1回の自己評価表を参考にしたり、送迎時などに得た意見を基にしたリして、職員間で共有・改善を実施している/職員全員に周知している
	⑥	自己評価の結果を公開している	6	1		集計後、保護者様に結果を記載した用紙の配布、ホームページにて公開をしている
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	7			定期的に社員を中心に行っている/学ぶ場がある/月に1回できている
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	7			個別支援計画の作成、職員間の共有を行っている/半年ごとに見直し立てられている/面談などで情報収集し反映している
	⑨	活動の計画をチームで行っている	7			全員が把握し誰でも出来るようにしている/どの計画で進めるか相談できている/月単位で活動の計画を立て、案も1人ずつが考えるようにしている
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	6	1		週ごとに活動を変えている/ミーティングで話ができています
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	7			休日や長期休暇には季節や状況に応じてレクリエーションを取り入れている/個別課題を作成し取り組んでいる/週間利用表を確認しながらその日の利用児に合った活動を計画している/1週間、又は1ヶ月などの期間で支援を計画している
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	7			それぞれの子どもの様子を見ながら活動内容を考えて進めている/臨機応変に職員同士で連携できている
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	3		人員不足で多忙なため毎日できていないこともあるが、出来る限りの確認はしている/始まりの会など分担できている/社員は朝礼時、他スタッフは出勤後すぐに打ち合わせを行い確認している
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			毎日記録を残し振り返りの際にも活用している/特記事項を記入し、それを基にモニタリングを行い保護者と相談して目標を立て支援の改善に繋げている
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	7			長くて半年に1度モニタリングや保護者への面談で見直している/常に見直しが必要な時は話し合いができています
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7			運動や遊びを通して成功体験を経験したり、工作で感性を養ったりしている

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	2		保護者を通してほぼできているが学校によって差がある。漏れのないようにしていきたい/問題発生時などすぐ適切な対応を行っている
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	1	3	3	就学前に利用していた所とはできていない。社員を増やし外部と連携を取れるような余裕を作りたい/迎えの際、学校職員との連絡事項やその日の様子を確認している/今後必要と思われる児童には積極的に行っていきたい
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	3	4		現在該当者はいないが、この度卒業する児に対して必要であれば情報提供をする旨を伝えている
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1		定期的に研修を受けている
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	7			送迎時や連絡帳などで行っている/状態や課題、対応の仕方などを伝え連携している
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	6	1		契約時に説明し、変更や不明な点があった時にはその都度説明を行っている
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	6	1		電話での相談にも応じ、職員間で話し合い、適切な助言が出来るように心がけている/その場で回答できないことは持ち帰り、職員間で話し合った上で返答している
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	1	3	3	保護者からの要望で実施しようとしたが、コロナによりできていない。今後機会があれば開催したい。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	3		苦情の対応体制は契約時に保護者へ伝え適切に行っている/苦情を受けたことがないのでどちらともいえない
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	7			毎月発行し発信できている
	㉗	個人情報保護に十分注意している	7			細心の注意を払い写真を使う場合二重チェックしている/写真の公開には特に注意している/個人情報に関わるものは全て鍵付きのロッカーにて保管している
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			個々に応じて分かりやすく伝えたり、ジェスチャー、絵カードを使うなどして工夫している/口頭のみでは伝わりづらい時は書面やカードを用いて視覚的に伝達するようにしている
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	3	4		地域の行事に参加できるときには行っているがあまり多くはないので、コロナが明ければ積極的にしていきたい/参加する機会があればしている
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	6	1		研修や避難訓練等で周知徹底している/マニュアル冊子がある
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	6	1		利用児も全員行えるように1週間に渡っての訓練を定期的に行っている/最低でも年2回実施し、内容も水害、地震、火災を順番に行い、内容が偏らないようにしている
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			全職員研修にて確認している
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	7			車内にて安全のため拘束ベルトを着用する児に対して説明し、保護者の同意をもらった上で、毎月必要か否かの会議を行い実施している
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	3	3	1	現在該当者なし
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	7			ファイルを作成し共有している。いつでも見られるようにしている